



2020 年 11 月
国際基督教大学高等学校
校 長 中 嶋 裕 一

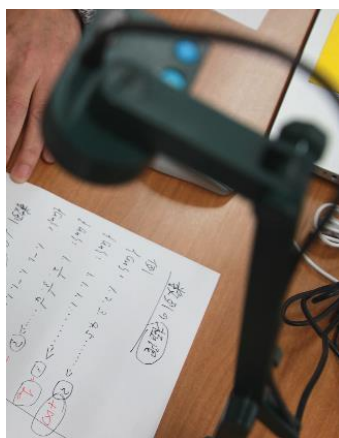
コロナ禍に負けずに新しい時代を切り拓く ICUHS 生を応援してください。

卒業生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

だれも想像しえなかったこの年も、ようやくクリスマスの季節を迎えるころとなりました。

今春、43 期新入生 247 名を迎えました。生徒らは、春学期前半にはオンラインで共に学ぶ喜びを制約されながらも孤独に耐え、自らの課題に取り組み、6 月からは共に学ぶ仲間への信頼や尊敬を抱きつつ、学校生活や学びの意義を深く考えています。たくましく成長しています。

4 月のはじめから状況に強いられて選択の余地なくオンライン授業をスタートさせましたが、この経験は学校にとっても大きな糧となると確信しています。ICU 高校の教育が鍛えられ、一気に強められる予感を抱いています。対面授業に復することができましたが、オンライン授業の知見はこれからも教科授業の各所に活かされます。一人ひとりから出発し、一人ひとりの経歴や可能性に寄り添いながら少人数で進められ、生徒の自発的な学びを促す ICU 高校の教育とオンラインの「相性のよさ」は明らかです。深い学びの実現をめざして、対面授業とオンライン授業のよりよい融合、両者の相乗効果を追求していきます。



SGH 校指定以来、一気に進められたグローバル教育の充実も、国境を越えることがかなわない今、新しい展開を模索しています。生徒の自発的な企画によるオンライン・シンポジウムやオンライン・セッション、HP の開設に、教職員は勇気づけられる思いです。特に、各地で活躍される卒業生の皆さまのご助力をお願いする次第です。



創立以来、多くの寮生が過ごした学寮 5 棟が、昨年以来の改修工事によって快適な生活空間として生まれ変わりました。全居室二人部屋、空調完備、ソーシャルルームなどの共有スペースも新しくなりました。これからも「第二の学び舎」として、寮生の成長の場となることと思います。



いつかお目にかかって親しくお話できる日が戻ってくることを信じて、皆さまの健康と安全をお祈り申し上げます。来春、41 期生が巣立つと卒業生は 1 万名を超えることとなります。皆さまが、世界各地また国内各所にあってそれぞれの仕事や生活、活動を通して本校の使命を分かち担ってくださることにいつも励まされています。卒業生の皆さまは、学校の宝であり、私たちの誇りです。学校では、折に触れて皆さまを覚え祈っています。

4月に校長に就任いたしました。教頭・帰国生徒教育センター長には、松坂文を迎えました。引き続き、祈りとご支援をお願い申し上げます。



～ICU 高校サポート募金のお願い～

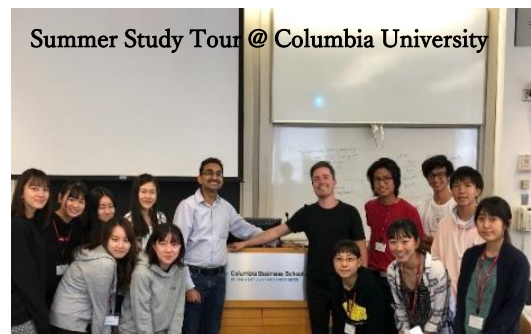
●ICT 教育の一層の充実のために

この春、オンライン授業を素早く提供できたのは、ここ数年来の ICT 環境整備によるものです。対面授業や集いの力を大切にしつつ、新しいハイブリッドな教育を模索するために、教育機器のさらなる整備が必要です。



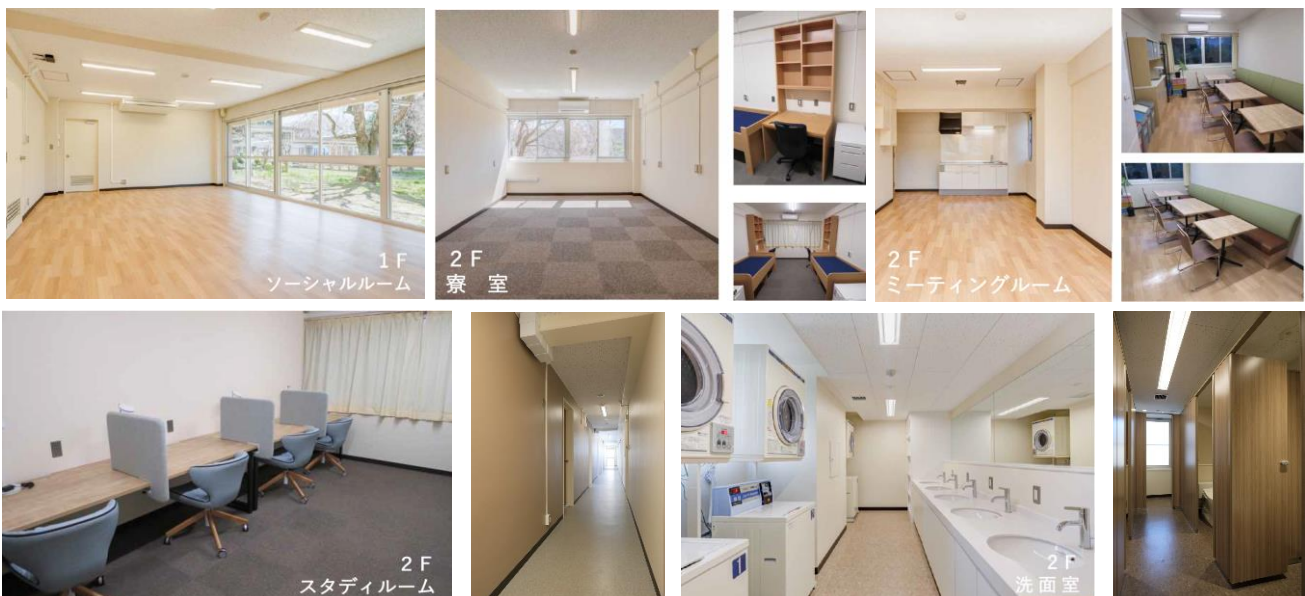
●グローバル教育プログラムの新しい展開のために

SGH (2014～2018) を越えて、そこで得た成果を本校のカリキュラムに血肉化する途上にあります。課題探究講座、SGH 記念講演会、海外スタディツアーなどの充実に加え、生徒の自主的な活動や外部活動への参加も活発です。それらを応援してまいります。



●学寮の大改修のために

快適な生活空間として生まれ変わった学寮 5 棟ですが、第二の学び舎であり、寮生の心の故郷であることには変わりありません。「多様性の中での学び」を掲げる本校にあって、ICU 高校らしさが最も凝縮してあらわれる場です。必要な備品を徐々に整えます。



振込先 学校法人国際基督教大学 International Christian University
三菱 UFJ 銀行三鷹支店 MUFG Bank, Ltd., Mitaka Branch, Tokyo, Japan
店番 Branch code: 222
普通預金 Regular account: 0224242
SWIFT コード「BOTKJPJT」